連携だより

平成29年 10月号

平成29年10月１日発行

独立行政法人　国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023　広島県呉市青山町３－１
TEL 0823－22－3816
FAX 0823－32－3070

URL http://www.kure-nh.go.jp/
E-mail renkei@kure-nh.go.jp

理念
相手の心情に寄り添う愛のある医療を笑顔で実践します
Practice medicine from the heart,
create smiles every day

運営方針
LOVE and SMILES

診療科紹介（心臓血管外科）

心臓センター部長　心臓血管外科科長　　今井克彦

呉医療圏の医療関係者の皆様、平素より大変お世話になっております、この度４月より呉医療センター・中国がんセンターの心臓血管外科に赴任いたしました今井克彦（広島大学平成３年卒）と申します。心臓血管外科としては増員となり、３名体制となりました。長く歴史のある当院（旧国立病院）への着任は、身の引き締まる思いです。これまで築かれてきた良き伝統と、これからさらに良く変化させてゆきたいことについて、センターと診療科の紹介として綴らせて頂きます。

当院の心臓血管疾患への対応は、古くから「呉心臓センター」として循環器内科、心臓血管外科の両科のスタッフが協力して当たってきており、既に10年以上の歴史があります。現代の心臓血管疾患の治療は、内科や外科の垣根を越えさらには医師以外の医療職種（主には看護師さん、各種の技師さん、薬剤師さん、リハビリ担当など）と協同して「ハートチーム」を形成して行うことが既に当たり前となった感があります。ハートチームのメリットは、通常の方法では合併症発生率や死亡率の上がる治療であっても、これらを低減させられる可能性があり、強いてはハートチームでなければ出来ない治療方法などを可能にするものです。私も前任地の広島大学病院での経カテーテル治療（大動脈弁移植術、TAVI）などの経験から、ハートチームとは単に医療職種間の意思伝達が円滑であることではなく、チーム全体が「患者さんを元気にする」といった共通目標を共有できることが治療成績向上の大きな力になることを体現してきました。幸いこの度、当院の心臓センター部長も拝命いたしました。当院の大きな強みであるチーム力を十分に発揮できるセンターにして行きたいと思います。（写真もご参照下さい）。

さて、診療科としての心臓血管外科についても触れたいと思います。当科の手術件数は年間手術140～170例程度で推移しており、うち心臓大血管手術は70～80例程度と呉医療圏で最も多い心臓手術を取り扱っています。また、３次救急病院として、呉医療圏やその周辺からの患者を受け入れて緊急手術が可能な環境にあります。呉医療圏は広島県および周辺の医療圏の中でも高齢者の割合が多い地域であり、近年これが加速していますが、当科が以前から掲げてきた「その人に合った治療を総合的に考えられる外科」というポリシーは、まさにこうした高齢化地域にはうってつけです。外科手術は、内服治療やカテーテル治療に比べて体への負担（侵襲）が大きいことはご承知の通りですが、これらを低減するための外科治療方法として以前から１）大動脈瘤に対する血管内治療（ステントグラフト治療）２）自身の組織を十分に活用する弁形成術３）人工心肺を使用しない冠動脈バイパス手術（OP-CAB、オプキャブ）４）低侵襲手術（MICSなど）などを積極的に導入してきています。そして今後さらに重要視されてくることは、患者さんの（社会的なものも含めた）状況や状態とよく相談

した上での「治療方法の選択」です。ハートチームとして診断から治療、社会や家庭生活への復帰に至るまでを医療のコースと考えて患者さんの診療に当たることは、この選択肢の幅を大きく拡げる事が出来るもので、今後の医療・介護の柱となる地域包括ケアシステムの中での機能も十分に発揮できる取り組みとなると考えております。

最後になりましたが、私自身が今まで興味を持って取り組んで来たことで、今後、当科でもより専門性をもって取り組んで行きたいと思っているのが、不整脈を中心とした疾患群の診断治療です。不整脈は比較的ありふれた疾患ですが、軽症から重症、また背景となる心疾患は非常に多岐にわたります。とりわけ近年注目されているのは、「心房細動」とペースメーカを代表とする「心臓植込み型電子デバイス（CIED）」です。心房細動は、現在でも発生維持機序に論争があり、まだ完全に解明された不整脈とは言い難いのですが、一方で患者さんの訴えも千差万別である疾患です。最終的に予後不良となる因子は脳梗塞や心不全ですが、その予防の為の生活改善、内服治療、原因療法としてのカテーテル治療（アブレーション）、外科治療（メイズ手術）などが患者さんの状況によって選択されます。特に弁膜症に合併する心房細動は外科手術が得意とするところです。世界にも認められた我々の心房細動外科治療を適応出来る患者さんには、積極的に治療に当たらせていただきたいと思います。また、CIEDについては、ペースメーカひとつとっても、本年９月からは、電池のポケットや経静脈リードが不要となる「リードレスペースメーカ」が登場（当院は県内優先施設に認定されていますので勿論施行可能です）するなど、現在の循環器領域でも器機の進歩が最も早い領域であり、様々な患者さんへの負担軽減が著しい領域でも有ります。当院は、こういった世界最先端の器機を早期に導入できる環境にありますので、これらも積極的に導入してまいります。もう一つ近年問題となっているのが、感染を中心としたCIEDトラブルです。その解決方法の一つに「（CIEDシステム全抜去における）経静脈的リード抜去手術（エキシマレーザー使用）」がありますが、この導入を当院でも準備しており、近々開始できる予定です。この手術は術者や施設の基準等が厳しく、西中国地方（広島県、山口県、島根県）では当院が唯一の施行可能施設（2017年９月末現在）となります。

はじめにお伝えしましたように、当院ではハートチーム全員で診断治療から後のフォローまでをサポートし、「全ては患者さんの為に」、「その人に合った治療を総合的に考える」姿勢を貫いてゆきたいと思っております。循環器、心臓血管疾患の患者さんでお困りの場合、一度詳しく検査をして貰った方が良いかと思われる場合、専門医の話を聞いて貰った方が良いと思われる場合、など、お気軽に当院へご紹介頂ければと存じます。当院は原則紹介受診となっておりますが、紹介前の相談なども循環器内科、心臓血管外科にかかわらず遠慮無くご連絡頂ければと存じます。

これからも呉心臓センターをどうぞよろしくお願い致します。

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平　日　昼　間	8：30～17：15	０８２３－２２－３１１１
土・日および夜間	17：15～８：30	０８２３－２３－１０２０

消化器合同オープンカンファレンス

日　時　平成29年 **10月４日（水）** 19：00～

場　所　呉医療センター・中国がんセンター　研修センター１．２

演　題　**「肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討」**

症例１：噴門小弯および胃角部前壁の早期胃癌に対し、腹腔鏡下胃全摘術を施行した１例
症例２：遠位胆管癌に対して幽門輪温存膵頭十二指腸切除術を施行した１例

地域医療研修センター定期講演会

日　　時　平成29年 **10月18日（水）** 19：00～

場　　所　呉医療センター・中国がんセンター　地域医療研修センター１．２

演題および演者　「がん治療における医科歯科連携」

歯科・歯科口腔外科科長　　田中　浩二 先生

内科オープンカンファレンス

日　　時　平成29年 **10月26日（木）** 19：00～

場　　所　呉医療センター・中国がんセンター　地域医療研修センター１．２

医長講義　内分泌・糖尿内科科長　　久保田　益亘 医師

症例１：腎臓内科医師　　細川　亮平 医師

地域医療研修センター特別講演会

日　　時　平成29年 **11月29日（水）** 18：30～

場　　所　呉医療センター・中国がんセンター　地域医療研修センター１．２

演題および演者　「季節性インフルエンザ、新型インフルエンザ等
パンデミックと医療機関の備え」

広島県感染症・疾病管理センター
センター長　　桑原　正雄 先生

地域医療連携室からのお知らせ

平素より当院の地域医療連携のご協力とご理解をいただき感謝申し上げます。
９月１日（金）より下記のとおり地域医療連携室の電話対応時間が変更になりましたのでお知らせいたします。

９月１日（金）より
地域医療連携室の
電話対応時間を
変更いたします

旧　８：30～17：00

↓

新　８：30～17：15

PETだより（No.27）

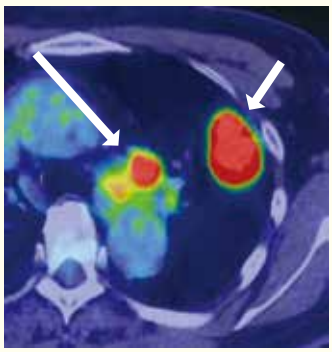
・肺癌シリーズの８回目です。今回は肺癌が原因で生じた反回神経麻痺についてお話しします。
・嗄声（させい）などの反回神経麻痺症状を呈する患者さんを診た時に、胸部CTで精査することがあります。
・嗄声は原因不明なことも多いのですが、本症例のごとく腫瘍による反回神経の圧排を指摘出来ることがあります。
・このため通常は左右両側の声帯に生理的集積を認めますが、反回神経麻痺の影響で、患側の声帯が麻痺で動いていないために、声帯の集積に左右差がみられます。

予約は当院の地域連携室を通してお願い致します。

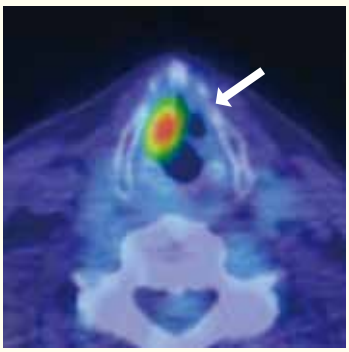
放射線診断科科長　　豊田　尚之

図説明

図A



図B



60歳代男性,原発性肺癌。
図Ａ：PET-CT横断像。大動脈弓部直下のリンパ節転移にFDGの集積を認める（白長矢印）。これにより左反回神経が圧排され麻痺を生じている。左上葉末梢には原発性肺癌を認める（白短矢印）。
図Ｂ：PET-CT。生理的集積を呈する声帯には右側のみ集積がみられ、麻痺のある左側には集積がみられない（白矢印）。

がんサロンのご案内

日　時：10月11日（水）
　　14：00～15：00
場　所：外来棟４階
　　第１・２研修センター
内　容：「私の心づもり」として文章に残すこと
　　～ＡＣＰであなたの希望や思いが
　　医療やケアに反映されるために～

乳がんサロンのご案内

日　時：10月26日（木）
　　14：00～15：00
場　所：外来棟４階　第３研修室
内　容：「治療中の日常生活について」

第91回「がんサロン」のお知らせ

内容

「私の心づもり」として
文章に残すこと

～ACPであなたの希望や思いが
医療ケアに反映されるために～

講師

よしかわ医院
吉川 幸伸　院長

日時

平成29年10月11日（水）
14:00～15:00

場所

呉医療センター外来棟4階
地域医療研修センター第1.2

※　申し込み　不要

院内外問わず、どなたでも参加は自由です。

＜お問い合わせ先＞
呉医療センター・中国がんセンター　がん相談支援センター
☎　0823(24)6358　(直通)

国立病院機構　呉医療センター・中国がんセンター

地域医療研修センター定期講演会

がん治療における医科歯科連携

日時　2017年 １０月 １８日（水）　19:00～

場所　呉医療センター・中国がんセンター
管理棟4F　地域医療研修センター１・２

◆ 座長　呉医療センター・中国がんセンター
外科系診療部長　田代　裕尊

◆ 講師　呉医療センター・中国がんセンター

歯科口腔外科科長
田中　浩二

平成24年度の診療報酬改定で、医科と歯科の連携を軸にした保険制度改定があり、「周術期口腔機能管理」という項目が新設されました。
病院歯科としての現状について報告します。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただいております。お気軽にご参加ください。

連絡先　〒737-0023　呉市青山町3番1号
国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター　管理課
TEL（0823）22－3111　ホームページ：http://www.kure-nh.go.jp/

第17回「乳がんサロン」のお知らせ

乳がん患者さんとその家族のためのサロンです。
お気軽にご参加ください。
勉強会後におしゃべりもしませんか。

内容　治療中の日常生活について

講師　がん化学療法看護認定看護師　作田　可恵

日時　平成29年10月26日（木）
14:00～15:00

場所　呉医療センター　外来棟4階
地域医療研修センター第3

院内外問わず、どなたでも参加できます。
お気軽にお越しください。

お問い合わせ
呉医療センター・中国がんセンター　がん相談支援センター
☎　0823(24)6358　(直通)

１０月の時間外　研修会／勉強会

［連絡先］
独立行政法人国立病院機構　呉医療センター・中国がんセンター　管理課　庶務係（教育企画室）
広島県呉市青山町３番１号／TEL:0823-22-3111／ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.kure-nh.go.jp/

研修会名	日　時			場　所	講　師　※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 胆・肝・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、画像診断から手術・病理診断まで担当各課で検討。	10月4日	（水）	19:00～	地域研修センター１・２	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科　外科　放射線診断科　病理診断科	消化器内科	○	全職種
コメディカルのお薬勉強会 「インフルエンザについて」	10月10日	（火）	18:00～19:00	11Fカンファレンスルーム	呉医療センター・中国がんセンター 薬剤部　氏原　弘洋	薬剤部	院内向け	看護師 助産師 コメディカル
医療ガス講習会　（※10/18（水）の講習会と同一内容です） 「酸素ボンベの取り扱いについて」	10月11日	（水）	18:00～19:00	地域研修センター１・２	大陽日酸株式会社　中四国支社 松川　直樹　先生	管理課	院内向け	全職種
第６回　ＴＣＳＡ 「嚥下について」 「誤嚥性肺炎について」	10月16日	（月）	18:00～19:30	地域研修センター１・２	呉医療センター・中国がんセンター リハビリテーション科　高橋　雄介 臨床研究部長　山下　芳典	栄養管理室	○	全職種
ＭＥ機器安全使用に関する研修 「ペースメーカー」	10月17日	（火）	17:30～19:00	呉医療技術研修センター	呉医療センター・中国がんセンター 副臨床工学技士長　多賀谷　正志	ＭＥ管理室	院内向け	全職種
医療ガス講習会　（※10/11（水）の講習会と同一内容です） 「酸素ボンベの取り扱いについて」	10月18日	（水）	18:00～19:00	地域研修センター１・２	大陽日酸株式会社　中四国支社 松川　直樹　先生	管理課	院内向け	全職種
地域医療研修センター定期講演会 「がん治療における医科歯科連携」	10月18日	（水）	19:00～	地域研修センター１・２	呉医療センター・中国がんセンター 歯科口腔外科科長　田中　浩二	地域連携室・管理課	○	全職種
ＢＬＳ（一次心肺蘇生法） 「ＣＰＲ（心肺蘇生）」　「ＡＥＤ（自動体外式除細動器）」	10月23日	（月）	17:45～19:05	呉医療技術研修センター	呉医療センター・中国がんセンター 蘇生教育チーム	蘇生教育チーム	院内向け	全職種 ※事前申込要 問合先：技術研修センター 高浜
内科オープンカンファレンス	10月26日	（木）	19:00～20:00	地域研修センター１・２	呉医療センター・中国がんセンター 医長講義 内分泌・糖尿内科科長 久保田 益亘 症例１．　腎臓内科医師　細川　亮平	内科	○	医師（初期研修医含む）
皮膚・排泄ケア看護公開講座 「どうしたらいいの？このオムツかぶれ！」 ～失禁による皮膚障害について考えよう！～	10月26日	（木）	18:00～19:00	11階カンファレンスルーム	呉医療センター・中国がんセンター 皮膚・排泄ケア認定看護師　五十川　かおり	看護部	院内向け	全職種
ＭＥ機器安全使用に関する研修 「高気圧酸素治療」	10月31日	（火）	17:30～18:30	呉医療技術研修センター	呉医療センター・中国がんセンター ME管理室　入船　竜史	ＭＥ管理室	院内向け	全職種

自己研鑽で専門性を高めましょう！

〒737－0023　広島県呉市青山町３－１
独立行政法人　国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室
中野　喜久雄　　清水　洋祐
森下　早苗　　河野　由佳
折本　陽一
TEL：（0823）２２－３８１６